

月の観察 1

ある日の午前9時ごろ，南西の空に，右の**ア**のような半月が白っぽく見えました。そこで，本で調べてみると，**イ**や**ウ**のような形の月が，午後や明け方に見えることがわかりました。



- ・ 月は昼間見えることもある。
- ・ 昼間見える月は，白っぽく見える。

昼間に見られる月



月は、自分で光を出しているわけではない。

月が光って見えるのは、太陽の光が、月の表面に当たって、はねかえってくるからである。



月の形は、日によってずいぶんちがいます。

月は、実さいには1つだけで、それがちがう形に見えるのです。

月の観察 2

10月1日の午前9時から11時までの3回・1時間おきに月の位置をかんさつしました。下の図はその記録です。

- この月は西のほうへ向かってしずんでいった。
- 月も時間とともに少しずつ動いている。



月の観察 3

午前中に、南西の空に左半分の半月を見た日から、10日ほどたつと、
夕方、西の空に三日月が見えるようになる。

三日月が午後5時前から見えはじめたので、午後5時、6時、
7時の3回、かんさつ記録をかくと、下の図のようになりました。

- ◆ 午後5時に見えた三日月は、1の月です。
- ◆ 午後5時と午後7時の三日月をくらべたとき、午後5時が高い位置にあります。

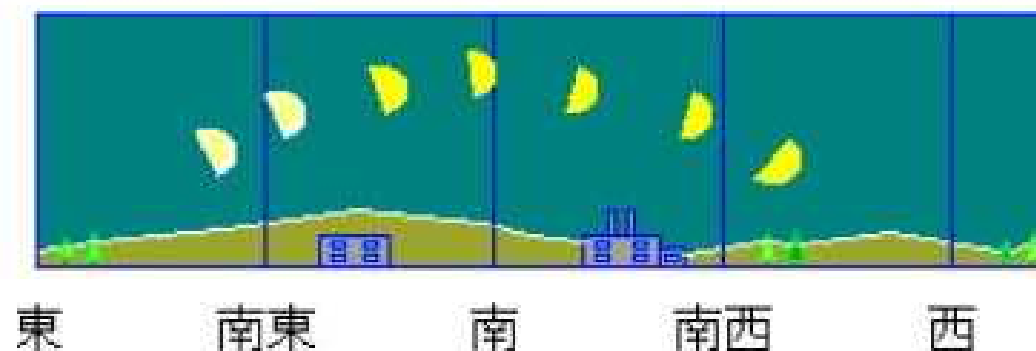


月の観察 4

三日月を観察してから4日ほどだつと、半月が見えるようになる。

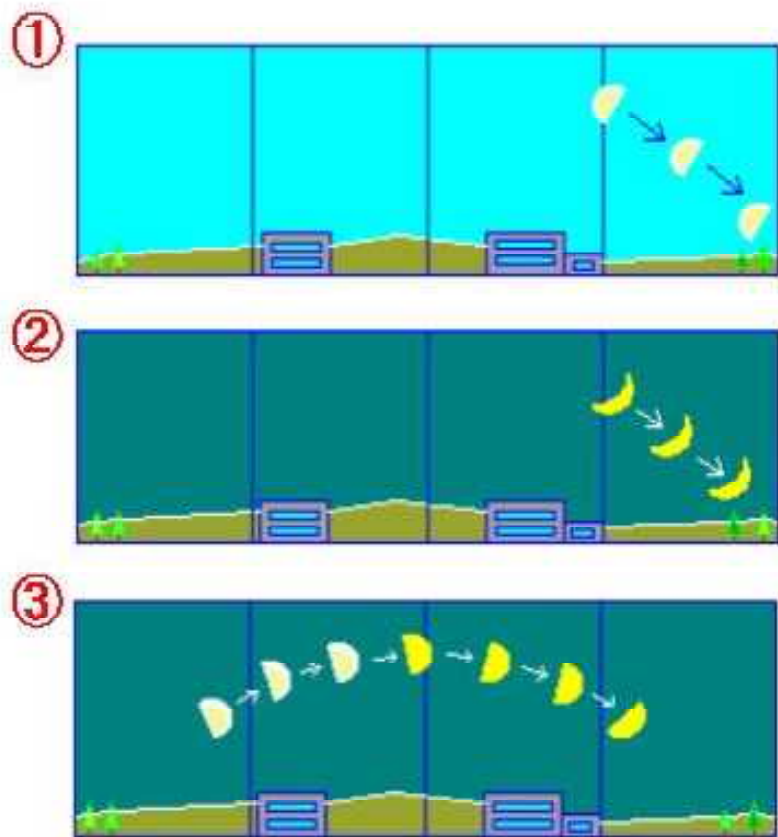
午後になると、南東の空に半月が白っぽく見えました。やがて太陽がしずむころ、半月は南の空の高いところで明るくかがやきだし、西のほうへ向かって動いていきました。

- ◆ 半月がいちばん高くなるのは、**南**の方位です。
- ◆ 半月がしずんでいくのは、**西**の方位です。
- ◆ 半月のすがたが地平線の上にのぼるのは、**東**の方位です。



月の形と動き方

半月，三日月など，月の形がちがうと，動き方もちがうのだろうか。
くらべてみよう。



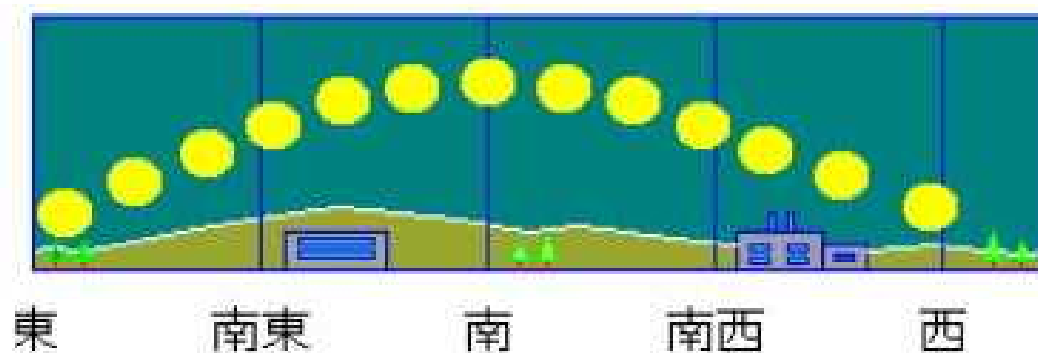
- 図の左は東，右は西，中央は南にあたります。
- ①は午前9～11時のもので，②は①から10日後の午後5～7時③は②から4日後の午後2～8時のものです。
 - どの月も西の空へ動いていったあと，しずむ。
 - 太陽の光のために，目には見えにくい月も，実さいには東→南の空を通っている。

月の観察 5

半月をかんさつしてから7日ほどたつと、満月が見えるようになる。

満月が午後6時ごろに東の空からのぼり、次の日の午前6時ごろに西の空にしずむまでをかんさつしました。下の図はその記録です。

- ◆ 満月が東の空からのぼるのは
夕方です。
- ◆ 満月が空のいちばん高い位置
にくるのは真夜中です。
- ◆ 満月が西の空にしずむのは
明け方です。



月の観察 6

同じ時こくにかんさつすれば，月の見える位置は，いつでも同じなのだろうか。

10月の11日，16日，23日の午後7時に月をかんさつすると，下の図の1・2・3のように見えました。

- ・ 同じ時こくに月をかんさつすると，月の位置や形が少しずつ変わることがわかる。
- ・ 午後7時に見える月は，日がたつにしたがって少しずつ太くなっていった。



月の動きのまとめ

- 月は、日によっていろいろな形に見えるが、実は**まるい球体**をしている。
- 月は、見えはじめる時こくや形は日によってちがうが、動き方はつねに**同じ**である。つまり、**東**の空からのぼり**西**のほうにしずむ。
また、月がいちばん高くなるのは**南**の空にきたときである。
- **三日月**は夕方、2～3時間だけ西の空に見え、**満月**は夕方、東の空の低いところに見える。